

東北地方 1 か月予報

(1 2 月 2 8 日から 1 月 2 7 日までの天候見通し)

平成 1 4 年 1 2 月 2 7 日
仙台管区气象台発表

< 予想される向こう 1 か月の天候 >

向こう 1 か月の可能性の大きな天候は以下のとおりです。

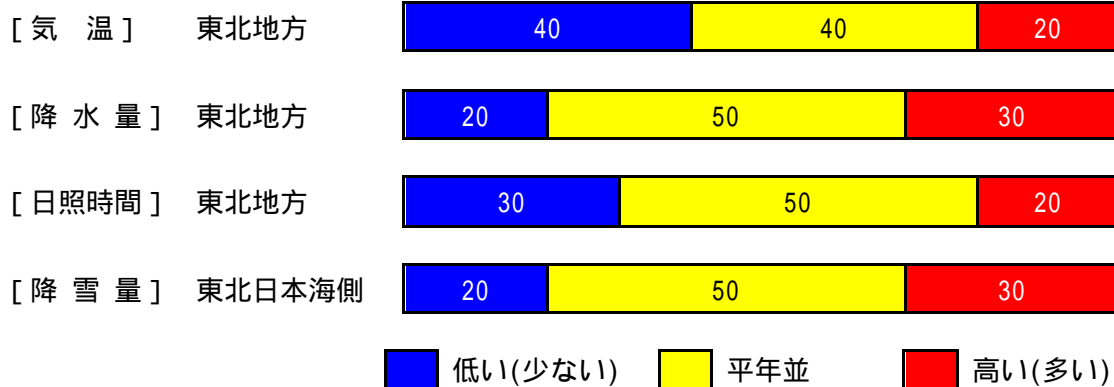
冬型の気圧配置となる日が多く、2 週目を中心に強まる時期があるでしょう。

平年と同様に、東北日本海側では曇りや雪の日が多く、東北太平洋側では晴れの日が多い見込みです。

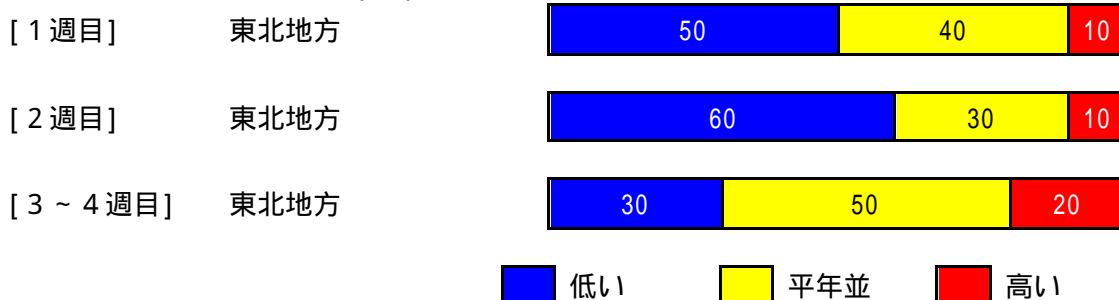
向こう 1 か月の気温は平年並か低く、降水量は平年並、日照時間は平年並、東北日本海側の降雪量は平年並の見込みです。

週別の気温は、1 週目、2 週目は低く、3 ~ 4 週目は平年並でしょう。

< 向こう 1 か月の気温，降水量，日照時間，降雪量の各階級の確率 (%) >



< 気温経過の各階級の確率 (%) >



< 予報の対象期間 >

1 か月 : 1 2 月 2 8 日 (土) ~ 1 月 2 7 日 (月)
1 週目 : 1 2 月 2 8 日 (土) ~ 1 月 3 日 (金)
2 週目 : 1 月 4 日 (土) ~ 1 月 1 0 日 (金)
3 ~ 4 週目 : 1 月 1 1 日 (土) ~ 1 月 2 4 日 (金)

< 次回発表予定等 >

1 か月予報 : 毎週金曜日 1 4 時 3 0 分 次回は 1 月 3 日
3 か月予報 : 1 月 2 0 日 (月) 1 4 時 0 0 分

< 参考資料（平年並の範囲等） >

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温，降水量，日照時間，降雪量と 1 週目，2 週目，3 ～ 4 週目の平均気温）

	気 温 ()	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	降 雪 量 (cm)	気 温 ()		
					1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
大船渡	1.0	44.4	147.4	10	2.0	1.4	0.6
新庄	-1.1	185.3	41.9	-----	-0.2	-0.8	-1.5
若松	-0.4	81.3	78.0	128	0.4	-0.1	-0.8
深浦	0.0	100.3	31.6	68	1.1	0.4	-0.5
青森	-1.1	145.0	56.1	258	-0.2	-0.8	-1.5
むつ	-1.2	93.8	75.9	-----	-0.2	-0.9	-1.6
八戸	-0.8	47.7	132.3	34	0.1	-0.5	-1.2
秋田	0.3	121.3	45.4	90	1.2	0.6	-0.2
盛岡	-1.8	53.0	121.3	62	-0.8	-1.5	-2.2
宮古	0.6	50.7	159.9	18	1.6	0.9	0.1
酒田	1.8	158.7	40.3	75	2.9	2.1	1.3
山形	-0.2	76.8	88.7	109	0.8	0.0	-0.7
仙台	1.8	33.6	150.0	22	2.7	2.0	1.4
石巻	0.9	34.4	164.8	1	1.8	1.1	0.5
福島	1.7	44.9	134.0	37	2.6	2.0	1.3
白河	0.4	31.3	159.6	-----	1.3	0.7	0.0
小名浜	3.8	46.4	187.8	0	4.7	4.1	3.4

なお、気温，降水量，日照時間，降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（２）1971～2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温，降水量，日照時間，降雪量の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差 ()	降水量平年比 (%)	日照時間平年比 (%)	降雪量平年比 (%)
東北地方	-0.3 ～ +0.6	74 ～ 102	98 ～ 105	79 ～ 101
東北日本海側	-0.3 ～ +0.5	91 ～ 109	95 ～ 109	85 ～ 117
東北太平洋側	-0.3 ～ +0.6	57 ～ 100	96 ～ 104	63 ～ 93

（３）この予報期間の 1 週目，2 週目，3 ～ 4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
東北地方	-0.4 ～ +0.8	-0.6 ～ +0.7	-0.6 ～ +0.9
東北日本海側	-0.4 ～ +0.8	-0.7 ～ +0.7	-0.5 ～ +0.8
東北太平洋側	-0.4 ～ +0.9	-0.6 ～ +0.8	-0.6 ～ +0.9

< 参考資料（利用上の注意） >

- （１）気温・降水量等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000 年の 30 年間に於ける各階級の出現率が等分（それぞれ 33 %）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。
- （２）確率は、予報した階級が実際に起こる割合（出現率）を表しています。たとえば、確率 60 % の予報 10 例では、そのうちの 6 回で予報した階級が実際に起こり、4 回で起こらないことが想定されます。また、統計的に有意性の高い予測資料が得られた場合には気候的出現率（各階級ともに 33 %）から大きく隔たった確率（10 % や 60 %、70 % など）を付けられますが、有意性が低い場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30 %、40 %）の確率しか付けられません。
- （３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 14 年 12 月 27 日 仙台管区气象台

1．可能性の大きな天候の特徴

向こう 1 か月(12 月 28 日～1 月 27 日)：

冬型の気圧配置となる日が多く、2 週目を中心に強まる時期があるでしょう。平年と同様に、東北日本海側では曇りや雪の日が多く、東北太平洋側では晴れの日が多い見込みです。

平均気温は平年並か低いでしょう。

1 週目(12 月 28 日～1 月 3 日)：

冬型の気圧配置が続き、東北日本海側では雪の降る日が多く、東北太平洋側では沿岸部を中心におおむね晴れる見込みです。

平均気温は低いでしょう。

2 週目(1 月 4 日～1 月 10 日)：

冬型の気圧配置が続き、一時強まるでしょう。東北日本海側では曇りや雪の日が多く、東北太平洋側では晴れの日が多い見込みです。

平均気温は低いでしょう。

3～4 週目(1 月 11 日～1 月 24 日)：

冬型の気圧配置が続きますが、ゆるむ時期があるでしょう。東北日本海側では曇りや雪の日が多く、東北太平洋側では晴れの日が多い見込みです。

平均気温は平年並でしょう。

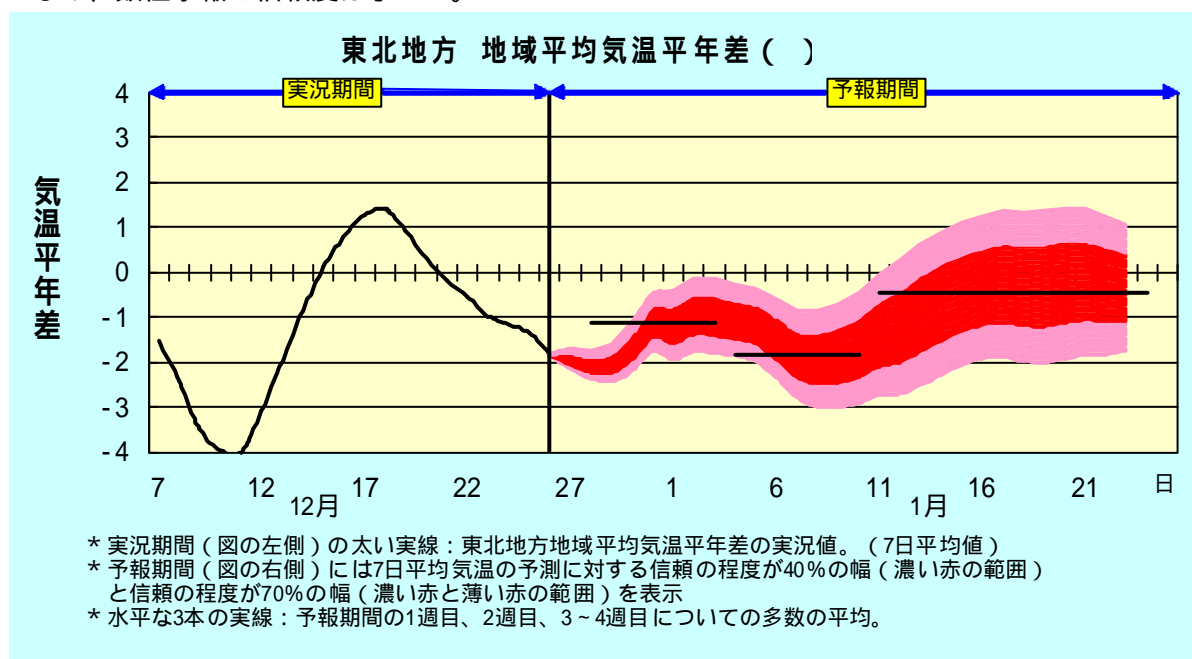
平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	4.7 日	1.3 日	1.0 日	2.4 日
東北太平洋側	17.5 日	4.4 日	4.2 日	8.9 日

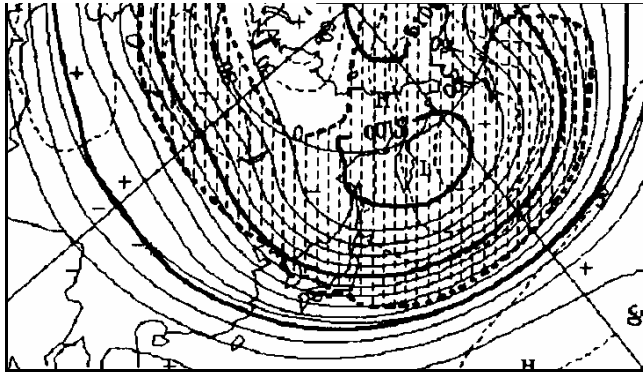
2．東北地方の地域平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別の気温は、1 週目と 2 週目が「低い」、3～4 週目は「平年並」を予測している。予報は、数値予報どおりとする。

なお、数値予報の信頼度は小さい。



3. 循環場の特徴（アンサンブル平均天気図）

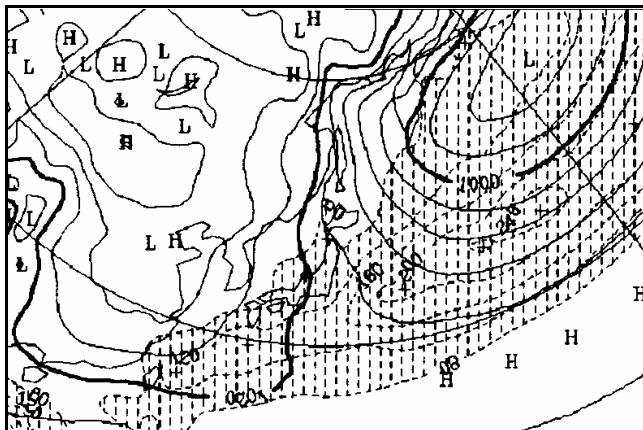


月平均の 500hPa 高度・偏差
等高線：60m 毎、偏差：30m 毎、陰影部：負偏差

500hPa 高度・偏差

月平均で見ると、カムチャツカ半島付近の極渦が明瞭。東日本以北は負偏差に覆われ、東北地方は寒気の影響を受ける時期がある見込み。

週別（図略）では、1 週目はカムチャツカ半島の東海上に低圧部があり、日本付近は負偏差に覆われる。2 週目は極付近を除き月平均とほぼ同様で、北日本の負偏差は期間内で最も大きい。3～4 週目はカムチャツカ半島の低圧部が弱まり、日本付近は弱い負偏差に覆われる。



月平均の地上気圧と降水量
等圧線：4hPa 毎、降水量：40mm 毎、陰影部：80mm 以上

地上気圧と降水量

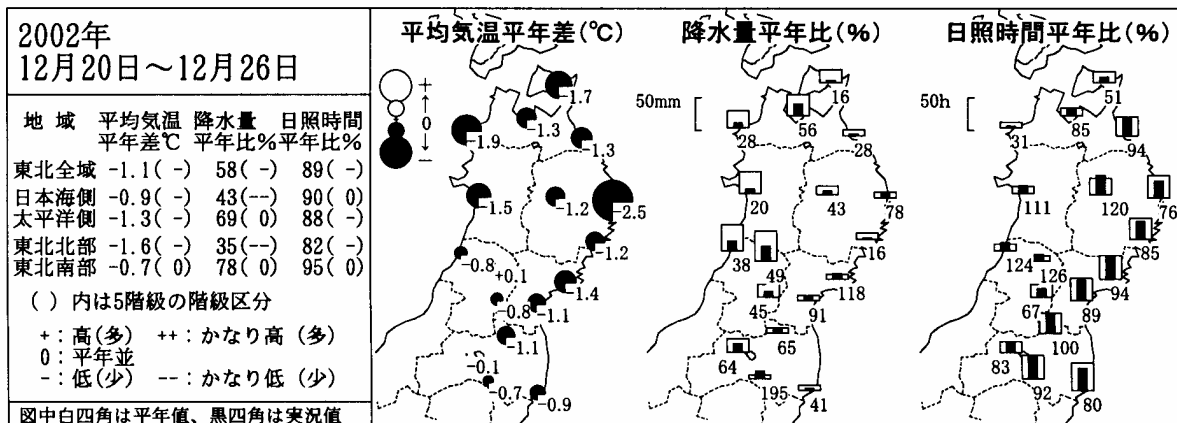
月平均で見ると、ほぼ平年と同様の冬型の気圧配置だが、日本の南岸の気圧の谷に伴う降水域が明瞭となっている。

週別（図略）では、各週とも冬型の気圧配置が続く。2 週目に期間内では冬型の気圧配置が最も強まるが、3～4 週目は平年より等圧線の間隔が開いて冬型の気圧配置がゆるむ日がある見込み。また、各週とも日本の南岸に気圧の谷に伴う降水域が予想される。

4. 最近 1 週間（12 月 20 日～12 月 26 日）の天候の経過

24～25 日にかけて、低気圧が相次いで東北地方を通過したため、各地で曇りや雨または雪となった。その他の日は冬型の気圧配置となって、東北日本海側では曇りや雪、東北太平洋側では南部を中心に概ね晴れた。

平均気温は、東北北部で平年差-1.6 と低く、東北南部で平年差-0.7 と平年並だった。降水量は、東北北部で平年比35%とかなり少なく、東北南部で平年比78%と平年並だった。日照時間は、東北北部で平年比82%と少なく、東北南部で平年比95%と平年並だった。



最近 1 週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）

お 知 ら せ

平成 15 年の季節予報発表日について

平成 15 年の季節予報発表日は次のとおりですので、お知らせします。

	1 か月予報	3 か月 予報	暖候期 予報	寒候期 予報
1 月	3 日、10 日、17 日、24 日、31 日	20 日		
2 月	7 日、14 日、21 日、28 日	20 日		
3 月	7 日、14 日、21 日、28 日	25 日	10 日	
4 月	4 日、11 日、18 日、25 日	24 日		
5 月	2 日、9 日、16 日、23 日、30 日	22 日		
6 月	6 日、13 日、20 日、27 日	25 日		
7 月	4 日、11 日、18 日、25 日	24 日		
8 月	1 日、8 日、15 日、22 日、29 日	25 日		
9 月	5 日、12 日、19 日、26 日	25 日		25 日
10 月	3 日、10 日、17 日、24 日、31 日	23 日		
11 月	7 日、14 日、21 日、28 日	25 日		
12 月	5 日、12 日、19 日、26 日	25 日		

(斜体の日付は平成 14 年 12 月現在の予定で、後に変更する場合があります)

問合せ先
仙台管区气象台技術部気候・調査課統計係
TEL:022-297-8110